

# *Auto Race*

*Japan Institute of AutoRace*



# オートレースとは

**1周500m、**

**直線はわずか87mの競走路で**

8人のレーサーが

**最高速度150km/h**に達するスピードで、

**通常6周回**して順位を競う競技。



## オートレースの特徴

- 公営競技の中で(競馬・競輪・ボートレース・オートレース) 最速のスピードを誇る。
- 全国に5か所(川口・浜松・飯塚・山陽・伊勢崎)あるオートレース場でレースを行っている。
- 他の公営競技にはない距離でのハンデレースがある。

01

## オートレース専用競走車の特徴



**エンジン**

600ccのオートレース専用エンジンを搭載した競走車。(新人選手は、デビュー後一定の期間500ccのエンジンを使用)



**ハンドル**

ハンドルは、レース中に水平に近くなるように左ハンドルが高く右ハンドルが低い。



**三角タイヤ**

走路とタイヤの接地性を高めるよう断面が三角のタイヤを装着。



**ギア**

ギアは、ロー&トップの2段。



**ブレーキ**

急激なブレーキ操作による追突事故を防ぐため、ブレーキはついていない。

## 02 オートレース選手とは

# 年齢・性別・経歴にかかわらず、 実力で勝負できるプロスポーツ！

- 公営競技のプロスポーツ選手で、約420名の選手が活躍中。  
うち女性オートレース選手は31名(2026年5月現在)
- 選手の年齢は18～79歳(平均年齢約45歳)と幅広く、  
長く続けられる職業
- 未経験から目指せるプロスポーツ選手で、  
平均年収は約1,420万円(2025年)
- レースは性別・年齢にかかわらず、  
実力で勝負する世界です。

## 03 オートレース選手のランクと賞金

オートレース選手は成績順に、S級(第1位～第48位)、A級(第49位～第280位)、  
B級(第281位～最下位)の3つのランクのいずれかに属しています。  
新人オートレース選手はB級でデビューし、その後は成績でランクが決定します。  
ランクは全てのレースの結果を得点化したものを計算して決定し、6か月ごとに  
見直されます。ランクによってあっせん(各レースに出場する選手を配分する事)の内容に  
差があり、上位ランクの選手の方が下位の選手よりもグレードが高い(賞金の多い)  
レースに、より多く出場できます。

### 各級における平均年間獲得賞金額



平均年収 **約1,420万円** (2025年)

男子選手

<2025年>  
最高年間獲得賞金額  
**1億1,397万円**

青山周平選手



女子選手

<2025年>  
最高年間獲得賞金額  
**4,792万円**

佐藤摩弥選手



過去最高年間獲得賞金額 **1億4,800万円** (2004年 伊勢崎 高橋貢選手)

## 04 補助事業について

競輪とオートレースの売上の一部は JKA を通じて、  
社会課題の解決に取り組む活動を行っている事業者  
に補助金を交付し、福祉・ものづくり・スポーツ・医療などを  
支援しています。



事業者が主体となってプロジェクトを進められるよう、  
JKAが補助金を交付します。

# 05 養成所で学ぶこと

オートレース選手養成所の養成期間前半は、基礎体力づくり、エンジン、競走車等の分解・組立、基本操縦技術の訓練を行い、後半は、基本操縦技術を発展させた応用操縦技術や模擬レースの訓練に移行します。ここで身に付けたテクニックを基本に、競走ルールに基づいたレースができるように指導が行われます。その後、選手資格検定に合格し、配属レース場の実地訓練を経て、初めて、オートレースの新人選手としてデビューができます。

## 走行

Run



### レースで勝つための操縦技術を磨く

基本乗車姿勢からコーナリング、追い抜き、模擬レースまで段階的に訓練。安全かつ速く走るための高度なライディング技術を習得します。

## 整備

Maintenance



### 自分の競走車を自分で整備する

エンジンや競走車の分解・組立を学び、工具や機械の扱い方を習得。レースで最高の性能を引き出す整備技術を身につけます。

## 学習

Learn



### プロとして必要な知識を身につける

自動車工学や競走ルール、選手制度、社会常識などを学習。レースを支える知識と判断力を養います。

## 鍛錬

Train



### 強い走りを支える身体をつくる

日々の体力トレーニングや教練を通じて、レースを戦い抜くための持久力・筋力・精神力を養います。

## 生活

Life

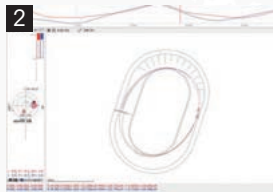


### 規律ある毎日がプロへの第一歩

寮生活の中で時間管理や礼節、自己管理能力を身につけます。プロ選手として求められる責任感と人間力を育てます。

## 養成所ならではの訓練も！

- 1 訓練車の走行ラインや走行フォームをモニターにてリアルタイムで確認可能！
- 2 走行軌跡をデータ化し、フィードバックできる機材の導入！
- 3 候補生それぞれの走行ラインや走行フォームに合った指導の実施！
- 4 現役オートレース選手による定期的な指導の実施！



# 06 施設紹介

オートレース選手養成所は、茨城県下妻市の筑波サーキットの敷地の中にある、日本で唯一のオートレース選手養成機関です。全寮制の選手養成所に入所し、約9か月間、オートレース選手として必要な知識・技能を習得するほか、公営競技の選手として優れた人材の育成を行っています。



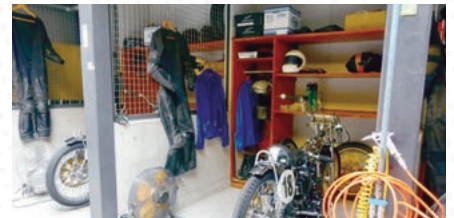
**競走路** 全国のオートレース場と同一規格の一周500mの競走路



教室



整備工場



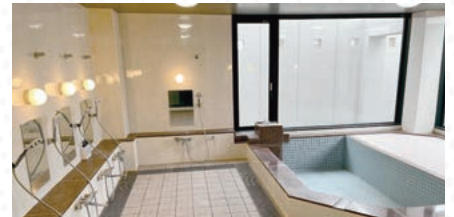
候補生ロッカー



候補生居室



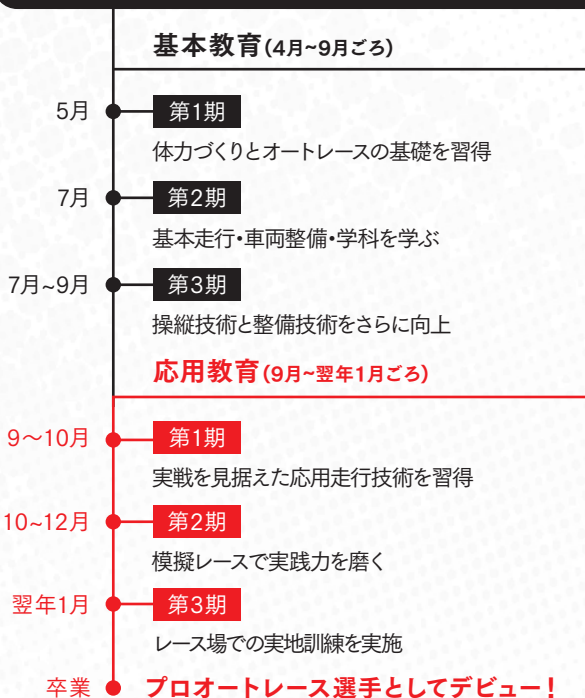
食堂



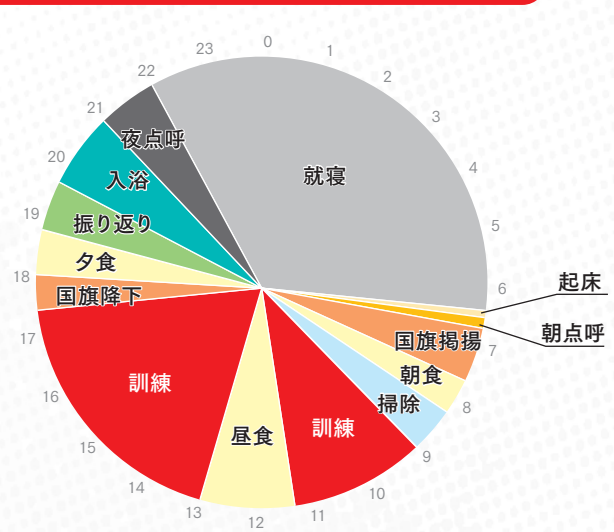
浴室

# 07 養成所でのスケジュール

## 年間スケジュール (例)



## 1日のスケジュール (例)



# 養成訓練に係る費用は無償※です！

※ただし、自己都合等により退所した場合、個人用装具費の一部として30万円を負担していただきます。

・年齢の上限はありません。※応募には満16歳以上である必要があります。

・矯正視力でも受験可能です。※両眼とも矯正視力1.0以上である必要があります。



STEP 01

## 入所試験応募・受験

夢への挑戦はここから。  
第一次試験では適性検査(性格及び心理)、  
第二次試験では体力検査、面接、身体精密検査等を実施します。



STEP 02

## 養成所入所

全国から集まった仲間たちとともに、新たな生活が始まります。  
規律ある寮生活を送りながら、プロ選手への第一歩を踏み出します。



STEP 03

## 9か月の養成訓練

走る、整備する、学ぶ、鍛える。  
レースに必要な技術・知識・体力を基礎から徹底的に習得します。  
仲間と切磋琢磨しながら、少しずつ「選手の顔」へと変わっていきます。



STEP 04

## 選手資格検定合格・卒業

選手資格検定に合格した人は卒業し、選手として登録。  
いよいよプロオートレース選手としてのスタートラインに立ちます。



STEP 05

## プロオートレース選手としてデビュー

全国5か所のレース場(川口・浜松・飯塚・山陽・伊勢崎)のいずれかに配属され、  
オートレース選手としてデビューします。

## 主な応募資格

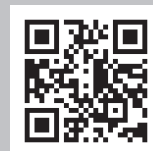
- ・満16歳以上であること
- ・運転免許証を有すること
- ・体重、視力、色覚等の基準を満たしていること

※応募資格、試験日程、受験手続等の詳細は、必ず最新の募集要綱をご確認ください。

## 特例受験について

モータースポーツや各種スポーツ競技において優れた競技実績を有する方を対象とした特例試験があります。特例措置として、第一次試験免除、受験料免除、体重基準65kg以下への緩和があります。

詳しくは  
オートレース選手養成所  
公式サイトを  
ご確認ください。





公益財団法人JKA  
オートレース選手養成所

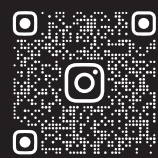


〒304-0824 茨城県下妻市村岡乙159 筑波サーキット内

☎070-4560-8386 ✉ [jia-contact@keirin-autorace.or.jp](mailto:jia-contact@keirin-autorace.or.jp)

競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。

Instagram



JAPAN\_INSTITUTE\_OF\_AUTORACE

オートレース選手  
養成所公式サイト

